

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2024.3.1 ~ 3.31)

## □研究員人事 (3月31日付)

退任

所長 布川日佐史

退職

任期付専任研究員 山本唯人

兼任研究員 久保克輔

清水拓

温水基輝

専門嘱託 (環境アーカイブズ)

宇野淳子

## □刊行物

法政大学大原社会問題研究所／榎一江編著『無産政党の命運——日本の社会民主主義』

『法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズ・ニューズレター』第9号

『大原社会問題研究所雑誌』786号 (2024年4月)

## □図書受入

	和書	洋書	計
購入	45	16	61
受贈	3	0	3
合計	48	16	64

## □閲覧サービス

閲覧

開館日数 20日

閲覧者数 13名

貸出図書 22冊

コピーサービス

学外 6件 432枚

学内 1件 9枚

## 日 誌

5日 『日本労働年鑑』編集会議

6日 事務会議

所員会議

7日 HOSEI ミュージアム運営委員会 (榎)

12日 『日本労働年鑑』編集会議

13日 運営委員会

① 2024年度兼任研究員の委嘱について

② 2024年度嘱託研究員の委嘱について

③ RAの採用について

④ 2023年度中期目標・年度目標達成状況報告書について

⑤ 2024年度大原社会問題研究所運営委員について

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

19日 『日本労働年鑑』編集会議

21日 2023年度質保証委員会

26日 『日本労働年鑑』編集会議

27日 月例研究会

藤原千沙 (大原社会問題研究所教授) 「社会調査の目的・方法と社会運動——コロナ禍における母子世帯調査を例に」

28日 戦後失業対策事業研究会

白井邦彦 (青山学院大学経済学部) 「1955年・1963年・小松川の失対事業就労者調査について——東京大学社会科学研究所 (1981) 『失業対策事業就労者の職業歴・生活歴調査 (東京大学社会科学研究所調査報告 第16集)』を題材として」

30日 「SDGs推進体制下の人類社会におけるベーシックインカム運動の現状と課題」共同研究プロジェクト

岡野内正 (兼任研究員／法政大学社会学部教授) 「SDGs完全達成地球市民投資ファンド創設に向けて——超富裕層を説得し、グローバル・パワー・エリートを動かす地球市民運動」大原社会政策研究会 (116回)

畠中亨 (立教大学コミュニティ福祉学部准教授) 「最低賃金引上げが公的年金に与える影響の検討」

大原社会問題研究所雑誌

No.789 (2024年7月号)

2024年7月1日発行

定価1,100円 (本体1,000円+税10%)

年間購読13,200円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長／所長 榎一江

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話042(783)2305

印刷 株式会社相模プリント